

★★★ <第8回知的財産翻訳検定【和文英訳】試験>問題 ★★★

≪1級課題「機械工学」≫

【解答にあたっての注意】

1. \*\*\*START\*\*\*から\*\*\*END\*\*\*までを英訳してください。
2. 解答語数に特に制限はありません。
3. 課題文に段落番号がある場合、これを訳文に記載してください。
4. 課題に図面が添付されている場合、該当する図面を参照してください。

★「課題図表の表示／非表示」リンクで表示

※以下の問題文は、画面サイズの関係から「全角40～41文字」で改行が入っています。

表示画面が小さい場合には、文中で不自然な改行が入ることがありますので、↓の点線が1行で表示される画面サイズに広げてご覧ください。

-----

〔問1〕

下記の\*\*\*START\*\*\*から\*\*\*END\*\*\*までの範囲を英訳してください。段落0001～0003は参考のための記述で、翻訳は不要です。

【技術分野】

【0001】

本発明はトレー式ディスクプレーヤー、より詳細にはトレー開閉用モータにより回転させられるシフトカムを備えたトレー式ディスクプレーヤーに関する。

【従来の技術】

【0002】

従来のこの種トレー式ディスクプレーヤーにおいては、トレー上にセットしてディスクを再生する場合、引き出された前記トレーにディスクを載せると、前記ディスクを載せた前記トレーはディスクプレーヤーの本体内に収納される。前記ディスクが前記装置本体内に収納されると前記トレー下からターンテーブルが上方に移動し、前記ディスクは前記トレー上から前記ターンテーブル上に移動させられ、上方からはマグネットを備えたスタビライザにより保持されて前記ディスクの装着が完了する。次に前記ターンテーブルが回転させられ、前記ディスクの再生が行われる。

### 【0003】

一方、前記ディスクの再生が終了すると、前記ターンテーブルが下降させられ、前記スタビライザ側から離されて、前記トレーの下方へと移動する。このため前記ターンテーブルと前記スタビライザに挟持されていた前記ディスクは前記ターンテーブルの下降途中で前記トレー上に戻される。

【発明が解決しようとする課題】

\*\*\*START\*\*\*

### 【0004】

しかしながら上記したトレー式ディスクプレーヤにおいては、前記スタビライザは本体側のストッパーにより少しの遊びを介して保持されており、前記ターンテーブル側のみが上昇あるいは下降して移動を行なう。そして前記ディスクの再生終了後、前記ターンテーブルが下降して前記スタビライザから前記ターンテーブルが離れる際、前記スタビライザは前記マグネットの働きにより、前記ストッパーとの遊びの分だけ抵抗なく前記ターンテーブル側に移動する。前記遊びの分の移動が終わると前記スタビライザはストッパに係止されこれ以上の動きを制限されるため移動を停止しようとするが、前記マグネットの吸着力と前記ターンテーブルの移動距離とのバランスが崩れるまでは前記ターンテーブル側に吸着されて移動を行う。そして移動距離とのバランスが崩れ、前記ターンテーブル側から外れるときには相応の衝撃力を有して外れ、このため前記ディスクが前記トレー上でいわゆるアバレを生じ、また大きな音を発生する、さらにディスクを傷付ける虞れもある、という課題があった。

\*\*\*END\*\*\*

〔問2〕

添付された図面を参考に、下記の実施例の抜粋を英訳してください。

\*\*\*START\*\*\*

### 【0015】

図1に示す樹脂クリップ座1は、被クリップ板10、補強板21、22を含んで構成されており、図示しない自動車用内装部品の裏側に形成されており、これによって内装部品が自動車のインパネに取り付けられる。

**【0016】**

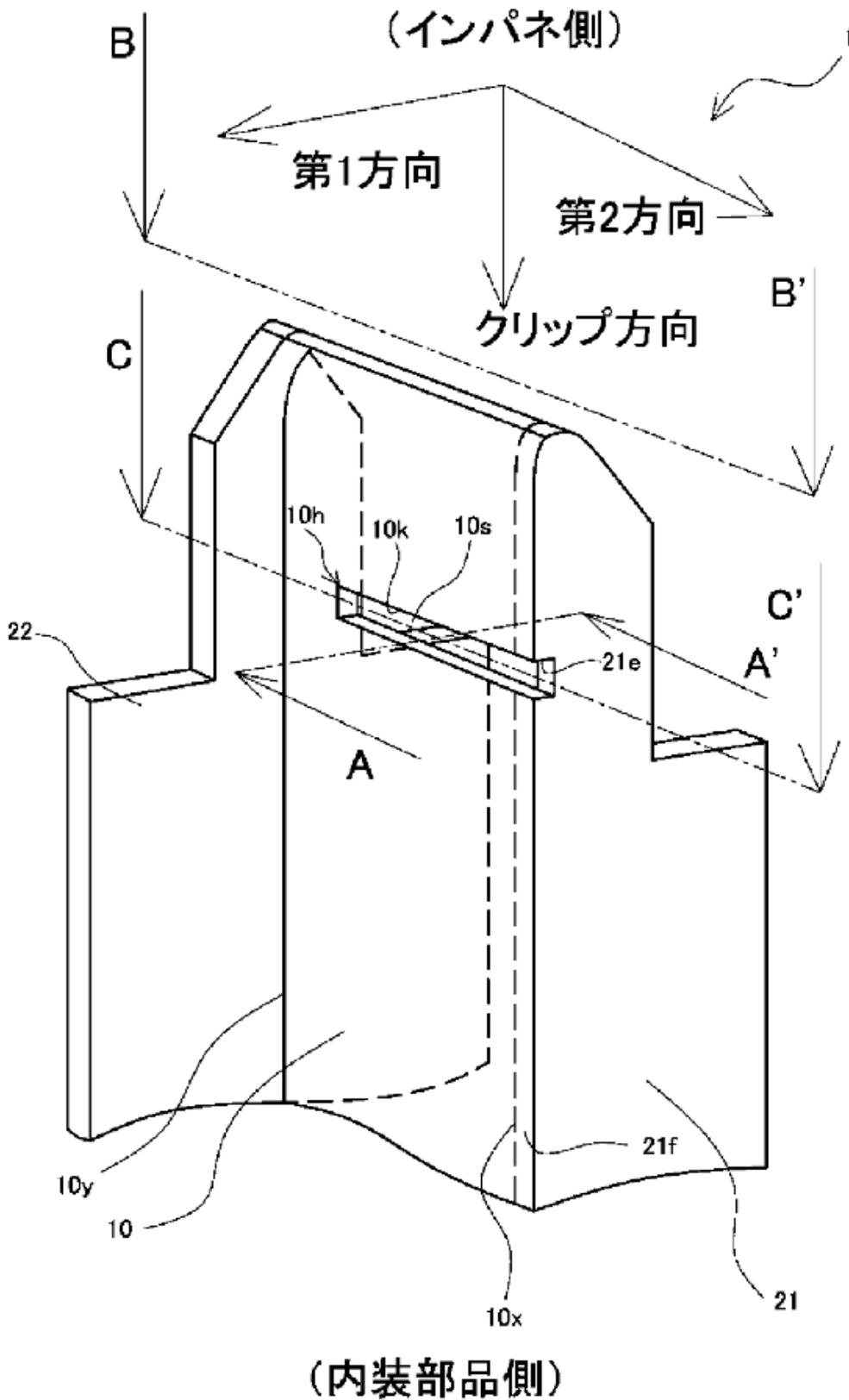
被クリップ板10は、板状に形成されており、この部分がクリップ50により挟まれる。そして、被クリップ板10は、クリップ50によって被クリップ板10が挟まれる際にクリップ50が移動する方向、すなわちクリップ50の装着方向をクリップ方向とすると(図1、図2では上下方向となる)、このクリップ方向に平行に形成されている。以下の説明において、クリップ方向に垂直で、被クリップ板10に垂直な一方向を第1方向とし、クリップ方向に垂直で第1方向に垂直な一方向を第2方向とする。

**【0017】**

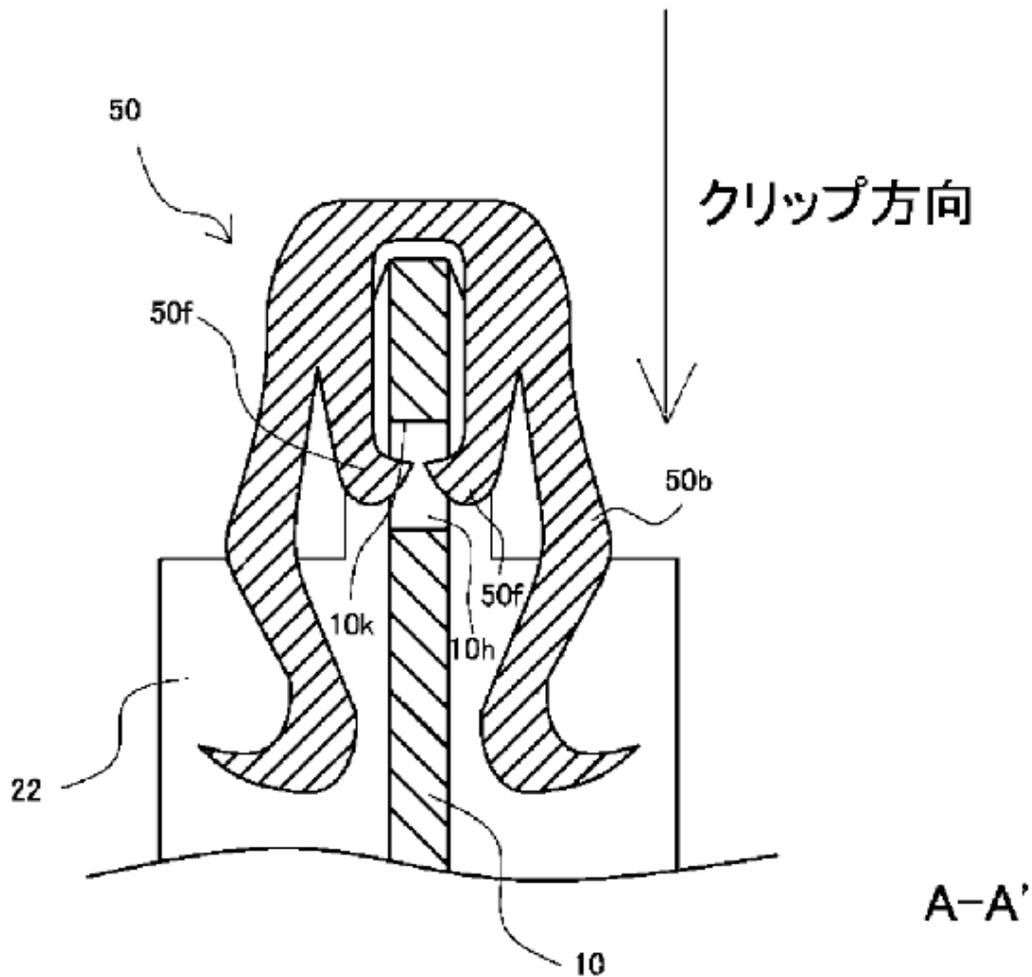
第2方向に関して被クリップ板10の両側端部10x、10yには補強板21、22が設けられている。補強板21、22は、樹脂クリップ座1の構造的強度を確保し、且つ、クリップ50の装着時のガイドとなるものである。また、図1から分かるように、補強板21は、第1方向に沿って被クリップ板10の第2方向側の側端部10xに設けられており、補強板22も第2方向において反対側の側端部10yにて同様である。

**\*\*\*END\*\*\***

【図1】 第1級 機械工学 問2



【図 2】 第 1 級 機械工学 問 2



〔問 3〕

下記の請求項 1、2 を米国出願形式クレームとして翻訳、作成してください。

\*\*\*START\*\*\*

請求項 1. 本体と、この本体にその軸方向に往復動自在に設けられたプランジャと、本体に内蔵され、前記プランジャを電氣的に駆動する駆動手段と、前記プランジャに装着されるブレードを有し、前記プランジャにはその軸方向開口部が形成され、さらに、前記ブレードを前記プランジャに装着するブレード装着機構を備えた切断工具において、前記ブレード装着機構は、前記プランジャの開口部に挿入される支持部材を有し、この支持部材にはブレードの装着方向に沿って形成された係合溝が設けられており、さらに、この支

持部材と前記プランジャの外周部にはリング部材が装着され、このリング部材の内周面にはテーパ部が形成されており、前記リング部材はこのテーパ部が縮径する方向に弾性部材により付勢されて、前記リング部材のテーパ部と支持部材の係合溝との係合により前記ブレードが支持されていることを特徴とする切断工具。

請求項 2. 前記ブレード装着機構の弾性部材がコイルバネから形成され、前記リング部材を常に据付状態に於いて下方に付勢している請求項 1 に記載の切断工具。

\*\*\*END\*\*\*